

県西教育事務所だより

未来に向かって 高い志を持ち たくましく生きぬく 人づくり

「学校に元気を 先生方に自信と勇気とやる気を 子どもたちに夢と生きる力を」 平成29年6月5日発行（第3号）

「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業づくりへの支援

- 第1回管内指導主事・社会教育主事研究協議会開催 -

5月12日（金）に、平成29年度第1回管内指導主事・社会教育主事研究協議会を開催しました。開催に当たりましては、桜川市教育委員会並びに桜川市立桃山中学校の皆様の御協力をいただきました。この研究協議会は、指導主事が参加校の先生方と授業づくりを行い、授業参観、研究協議を通して指導主事・社会教育主事としての資質や指導力の向上を図ることを目的としています。本年度の授業づくりの視点は、「習得・活用・探究」のバランスを意識し、子供の「**主体的・対話的で深い学び**」を支援する授業としました。「学ぶ楽しさ」とできた喜びを実感できる学習指導の改善」という桃山中学校の校内研修テーマのもと、桃山中学校の先生方と各担当指導主事とのTTによる授業を公開・参観しました。研究協議では、指導主事部会は「共有したい点と改善点についての指導助言のポイント」、社会教育主事部会は「社会教育主事としての学校支援の在り方について」をテーマとし、小グループに分かれて協議をしました。どのグループも充実した研修となり、今後の学校訪問における支援の重点事項等について、共通理解を深めることができました。

【国語】「行書の特徴 ～漢字もすらすらいい感じ！～」（2年4組） 天貝 賢一教諭、間中 芳子指導主事（常総市）

本時の目標	・字形の特徴を意識して行書を正しく、速く、整えて毛筆で書く活動を通して、身近な文字や文字文化について自分の考えをもつことができる。
振り返り (天貝教諭)	・目的に合わせて場を設定したり、教具を工夫したりすることで、生徒が主体的に活動することができた。今後の授業づくりに生かしていきたい。
研究協議会で出された内容	・導入では、校外学習で訪れた浅草で見られた文字などを示すことで、生徒に生活とのつながりを意識させることができた。 ・自分達が書いた作品の特徴を見付け合う時に、プリズム型の発表ツールを活用したことで、交流の過程が分かりやすくなった。 ・まとめでは、書家が書いた作品を鑑賞し、受ける印象を交流することで、次時への意欲付けになった。



【プリズム型ボードを活用した交流の工夫】

【数学】「式と計算」（2年3組） 小松崎 涉教諭、大塚 英克指導主事（下妻市）

本時の目標	・文字を有効に使用して、数量の特徴を考察することができる。
振り返り (小松崎教諭)	・課題提示の工夫や既習事項と関連させた見直し、スモールステップで構成した授業展開、説明のためのツールの工夫を通して、生徒の能動的な学習を助長させることができた。今後の授業にも積極的に取り入れていきたい。
研究協議会で出された内容	・導入で生徒の興味を引きつける手立てがよかった。予想だけでなく、視覚的に確認したことで、ねらいが明確となった。 ・グループ学習では、生徒の思考力を高めるために、話し合いの視点を明確にし、焦点化させていた。 ・ホワイトボードを活用し、思考の過程を可視化をすることは、話し合いを深めるためのツールとして有効であった。



【思考の過程を可視化する大型ホワイトボードの活用】

【英語】「A Friend in a Sister School」（2年2組） 渡辺 ルミ子教諭、渡辺 宏之指導主事（県西教育事務所）

本時の目標	・小学校時代のことを質問し、分かったことを自分の考えや気持ちを含め、4文以上で発表することができる。
振り返り (渡辺教諭)	・「対話をする、発表する、まとめる」という統合的な活動を系統的に行うことで、生徒が主体的に活動する態度が見られた。一人一人の生徒が生き生きと取り組める活動を、今後の授業に積極的に取り入れていきたい。
研究協議会で出された内容	・1時間を通して、4技能を統合させて活動する活発なコミュニケーション活動が展開されていた。 ・クラスルームイングリッシュはもちろん、生徒同士のインタラクション等、英語に溢れた授業構成になっていた。 ・本時の学習で身に付けた表現を活用し、自分ことを文章で示す振り返りの手立ては、今後の指導の参考になった。



【オールイングリッシュによる授業支援】

【特別活動】「『いきいき2の3ゆめ大会』の計画を立てよう」（2年3組） 堀越 清孝教諭、小菅 裕子指導主事（筑西市）

本時のねらい	・学級の一人一人が、お互いの友人関係を広げられる活動になるよう、提案理由を意識しながら、他の生徒の意見を尊重した話し合いを進めることができる。
振り返り (堀越教諭)	・「出し合う・比べ合う・まとめる」の三つの段階を踏まえた展開を行うことで、決定に至るまでの話し合いの過程を意識して活動する様子が見られた。提案理由を踏まえて話し合い、折り合いをつけるという姿を他教科や様々な場面でも生かすことができるよう、継続して指導していきたい。
研究協議会で出された内容	・事前準備から本時の話し合い、そして実践につながるサイクルを意識し、提案理由から離れない活動ができていた。 ・生徒の意見を左右させないように気遣いながら、教師の適切なアドバイスをクラス全体に伝えることができていた。 ・終末の教師の話では、司会グループのよかった点を具体的に取り上げ、ねぎらいの言葉を伝え、次時への意欲を高めていた。

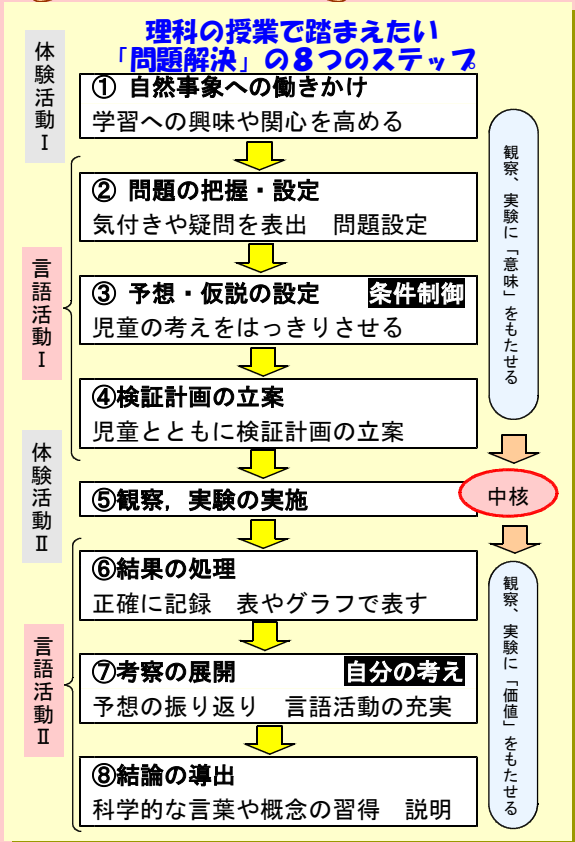


【三つの段階を踏まえた話し合い活動の工夫】

下妻市立上妻小学校では、目指す児童の姿を「すすんで学習する子 思いやりをもち協力し合う子 健康でたくましい子」とし、日々の教育活動に取り組んでいます。柴崎 一成 教諭は、小学校理科教科担任として高学年の授業を中心に児童の問題解決能力の育成を目指し、指導に当たっています。

【一手間一工夫のポイント】

～『納得解』を実感できる授業とするためのポイント～



【実践例】 第5学年 理科 「植物の発芽」
目標 植物の発芽について興味・関心をもって追究する活動を通して、植物の発芽とその条件についての見方や考え方をもちことができる。



「条件を変えられるものは？」「温度かな？」
児童とともに予想し、検証計画を立てる



自分の考えと友達の意見を比べたり、新たな気づきや、深まりのある交流活動を毎時間位置付けている

【柴崎教諭から】

「問題解決」の8つのステップは、児童が主体となった体験活動を重視するとともに、言語活動を充実させながら、問題解決を成立させていく授業展開の一つです。子供が自分事として問題をとらえ、主体的に予想や仮説を立てながら、対話的に観察、実験などの交流活動ができるように取り組んでいきたいと思えます。また、小学校理科教科担任として、専門性の高い授業を行うとともに、TT指導を通して個に応じた指導の充実に努め、それぞれの学年学級担任と連携を密にした、きめ細かい授業を展開し、理科の学力向上を図りたいと考えています。

【総務課からのお知らせ】

扶養手当・児童手当の受給者の皆様へ

6月は各手当の現況確認を行います。現況確認は所得等を確認し、今後の各手当の支給要件を満たしているかを確認する重要な手続きです。

○ 扶養手当の現況確認

各学校の事務担当者が現況について聴取し、確認に必要な書類の提出を依頼します。必ず6月中旬に提出し、学校長の確認を受けてください。期限までに必要書類が提出されない場合、7月以降の扶養手当を支給停止することもありますので御注意ください。

○ 児童手当の現況確認(市町村から児童手当を受給している者を除く)

現況届とともに、世帯全員の住民票、前年の所得証明書(児童手当用)などの書類を6月末までに提出してください。現況確認については、児童手当法施行規則により定められていますので、遅滞なく手続きしてください。



【人事課からのお知らせ】

【幼児児童生徒の安全確保の徹底】

・校外学習、水泳指導、部活動、登下校等の管理体制を強化し、関係機関や外部人材と連携をしながら幼児児童生徒の安全確保にチームで取り組むようお願いいたします。

【教員評価・人事評価について】

- 組織目標やグループ目標との「目標の連鎖」を意識して、自己目標を設定しましたか。
- 努力すれば達成が可能と思われるレベルの自己目標を設定しましたか。
- 日々の授業で、自己目標を意識して実践していますか。

【業務の効率化・適正化について】

- 教職員間のコミュニケーションがあり、相談しやすい職場ですか。
- 周囲から認められ、やりがいのある職場ですか。
- ワーク・ライフ・バランスができていますか。

【教員免許更新の確認】 ※ 早めの手続きと確実な受講、手続きをお願いします。

平成29年度の教員免許更新講習受講対象者 (平成29年5月1日現在)

- ・第8グループ (S37. 4. 2～S38. 4. 1 S47. 4. 2～S48. 4. 1 S57. 4. 2～S58. 4. 1) 24名未手続き
- ・第9グループ (S38. 4. 2～S39. 4. 1 S48. 4. 2～S49. 4. 1 S58. 4. 2～S59. 4. 1) 227名 "
- ・栄養教諭免許所持者 第4グループ (H20. 4. 1～H21. 3. 31に免許授与) 1名未手続き

